

平成28年6月17日
大洲河川国道事務所

愛媛大学生と南いよ風景かいどうの活動団体が ワークショップを開催！！ ～更なる活性化や交流人口の増加を目指して～

南いよ風景かいどう^{※1}は、日本風景街道^{※1}の登録から今年11月で10年目を迎えます。今回、愛媛大学社会共創学部・工学部の学生と地域の活動団体が、南いよ風景かいどうの更なる活性化や交流人口の増加を目指したワークショップを開催します。

日 時：平成28年6月22日（水） 14:30～17:00（予定）

会 場：愛媛大学城北キャンパス 共通講義棟B 1階「CRI 1」（別紙3参照）

プログラム：別紙1参照

参加予定者：別紙2参照

※1. 別紙4参照

※2. 当日は取材可能です。取材希望がございましたら、下記問い合わせ先まで事前にご連絡を下さい。

※3. 南いよ風景かいどうの概要等は大洲河川国道事務所ホームページに掲載しています。＜URL <http://www.skr.mlit.go.jp/oozu/michi/huukeikaido.html>＞

南いよ風景かいどう協議会
（事務局：国土交通省大洲河川国道事務所）

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「NO.3 美しい自然とおもてなしの心による「視国」観光活性化プロジェクト」に該当します。

【問い合わせ先】

愛媛大学 社会共創学部 環境デザイン学科 TEL:089-927-9834
准教授 羽鳥 剛史(はとり つよし)

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所 TEL:0893-24-5185(代)
副所長(道路) 石原 弘之(いしはら ひろゆき) (内 205)
○計画課長 楠 定晴(くすのき さだはる) (内 261)

○:主な問い合わせ先



南いよ風景かいどうワークショップ プログラム

日時:平成28年6月22日(水)14:30~17:00

会場:愛媛大学城北キャンパス 共通講義棟B 1階「CR11」

予定時刻	プログラム内容
14:30~15:00	1. 開会 2. 参加者自己紹介 3. ワークショップの概要説明 4. 南いよ風景かいどうの地域における活動概要
15:00~16:00	【第1部】 5. 班別討議 テーマ1. 南いよ風景かいどう統一ポスターのキャッチフレーズなど テーマ2. 南いよ風景かいどうの更なる活性化や交流人口増加を 目指したリーフレットづくり 6. 全体討議 テーマ1、2 各班意見発表 質疑・まとめ
16:00~16:10	休憩
16:10~16:45	【第2部】 7. 班別討議 テーマ3. 南いよ風景かいどうの更なる活性化や交流人口増加を 目指した戦略(情報発信・イベント企画等) 8. 全体討議 テーマ3 各班意見発表 質疑・まとめ
16:45~17:00	9. 総括 10. 閉会

参加予定者

○愛媛大学

社会共創学部 環境デザイン学科 准教授 羽鳥 剛史

工学部 環境建設工学科 助教 白柳 洋俊

社会共創学部・工学部 1回生 約20名

○活動団体

愛南町ボランティア連絡会 事務局長 兵頭 朝美

岩松町並み保存会 事務局長 森田 浩二

内海名勝会 事務長 大森 寿人

NPO法人 段畑を守ろう会 理事 松田 鎮昭

トレッキング・ザ・空海あいなん実行委員会 事務局 長田岩喜

目黒の里ホテル愛好会 会長 岡田春喜

○国土交通省

四国地方整備局大洲河川国道事務所 副所長 石原 弘之

四国地方整備局大洲河川国道事務所 計画課長 楠 定晴

※順不同、敬称略

会場案内図

愛媛大学城北キャンパス(愛媛大学HPより地図抜粋)

会 場: 共通講義棟B 1階「CRI1」

※  箇所の駐車場をご利用下さい。



○南いよ風景かいどう

南いよ風景かいどうは、平成19年11月に日本風景街道※に登録されたルートで、宇和海や鬼ヶ城山系を中心とした豊かな自然、南伊予に息づく文化、1000年以上も続く遍路文化で培われたお接待の心など、南予の風土・風景を次世代に継承すること、また、その魅力を全国に紹介し、広く交流人口を高めることを目指して活動しており、その範囲は、国道56号、320号、381号、県道8号線、345号線を中心とした、愛媛県南予地域の1市3町(宇和島市、鬼北町、松野町、愛南町)におよびます。

南いよ風景かいどうHP <URL <http://www.skr.mlit.go.jp/oozu/michi/huukeikaido.html>>

○南いよ風景かいどう協議会

愛媛県南予地域の住民や経済団体、大学関係者及び道路管理者等で構成した活動主体が協働のもと、南予地域における道路ならびにその沿道や周辺地域を舞台とし、豊かな自然と人の営みを基盤とした、魅力ある歴史、伝統、文化によって彩られた美しい風景を守り、育む取り組み等を実施し、以て、地域活性化や観光振興に寄与することを目的に設立しています。

※日本風景街道とは、国土文化の再興に向けて、文化資源の保存や保護、活用だけでなく、美しい国土景観の形成、地域活性化や観光振興を有機的につなぐものであり、道を舞台に、多様な主体の協働により行われるものです。

また、「地域の資源」と「活動する人たち」、「活動内容」、「活動の場」から構成されるもので、それらを総称して「風景街道」といいます。

日本風景街道HP <URL <http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/fukeikaidou/index.html>>

